

令和3年度 大阪府立岸和田支援学校 第3回学校運営協議会 議事録

(1) 会議の日時及び場所

令和4年2月3日(木)

新型コロナウイルス感染症感染予防のため書面による開催とした。6名全員の委員から郵送により意見等を聴取することで会議への出席に代えた。資料は1月21日付けで送付した。

(2) 出席者の氏名(郵送による意見聴取)

会長 高田 昭夫(大阪総合保育大学)

副会長 宇賀 敦子(本校PTA会長)

委員 齋藤 昌子(本校保護者) 高原 育子(地域住民)

田中 真樹(阪南市立朝日小学校) 谷 かおり(岸和田市立いながわ療育園)

(3) 議題

- ① 令和3年度 学校教育自己診断評価結果
- ② 令和3年度 学校経営計画自己評価(案)
- ③ 令和4年度 学校経営計画(案)
- ④ その他

(4) 委員意見

- ① 令和3年度 学校教育自己診断結果

- ・これで結構かと考えます。
- ・教職員アンケート項目15「地域を支援できる人材と体制」について具体的な内容(どのような研修をしているのか)を知りたい。
- ・特にありません。
- ・教職員の回答に「わからない」があるが、何がわからないのか具体的に知るためにも教職員にも自由記述を設けてはどうかと思いました。
- ・保護者の回答率がなかなか上がらないのが気になりました。
- ・保護者の自由記述により要望が聞けるのは今後の運営に関して参考になると思います。
- ・児童生徒アンケートの結果が、コロナ以前よりも向上しているものが多く、学校生活への満足感が高まっているように感じました。
- ・あいさつが減少していると保護者が感じるのは残念です。職員一人ひとりが気を付けなければいけないことだと感じます。

② 令和3年度 学校経営計画自己評価（案）

- ・これで結構かと考えます。
- ・特にありません。
- ・学校の経営努力により改善された点が多く見られ十分に評価できるものであると思います。
- ・医療的ケアや学部間の連携、専門性の向上、センター的機能としての役割を果たし、地域に貢献されている点など経営計画が実践されている結果が数字となって表れています。
- ・ほとんどの項目で目標が達成されており、取り組みの成果があったと思われます。

③ 令和4年度 学校経営計画（案）

- ・これで結構かと考えます。
- ・中期的目標2（3）イ。「緊急時を想定したシミュレーションを行い、マニュアルを検証する。」はなぜ消去するのか。コロナ等様々なことが起こるなかで毎年マニュアル検証したほうがいいのではないか？
- ・特にありません。
- ・新設された項目、中期的目標3（1）ウ「行動問題における応用行動分析の手法の活用を広める。」は非常に意義があると考えます。
- ・職場のストレスチェックでは、アンケートの実施のみならず、身体的負担を軽減するための具体的な方策はないのか検討できないでしょうか。（例えばPTAにマッサージ機の購入を依頼するとか）
- ・中期的目標3（1）ウに示されている「行動問題における応用行動分析の手法の活用を広める。」については、指導・支援に有効な手立てならば、研修で広めてほしいです。
- ・新設されている「応用行動分析」とは具体的にどういうことをするのか教えてもらいたいです。

④ その他

- ・今後も新型コロナウイルス感染症、オミクロン株蔓延で、まだまだ悩まされそうですが、岸和田支援学校に関係する皆様が一丸となりあらゆる手段を総動員して、子供たちを支え、安心して安全に過ごしていけるようにしていきましょう。
- ・コロナ対策等、学校で統一されているであろう事が学部によって取り組み方が違うのはどういうことなのか？個別対応可能な項目があるならしっかり周知して保護者に伝えてほしい。
- ・子どもにとって良かれと思った行為でも子どもは不快に感じるかもしれないので、保護者に確認や連絡をする必要があるのではないか。肝心なところで担任と保護者のコミュニケーションが不足しているように思う。
- ・特にありません。

- ・コロナ禍が続く中での学校運営は非常に困難を要するものであると思いますが、自己診断の結果が年々向上し続けているのは経営努力の賜物だと思います。
- ・令和4年度の計画案についても果敢にも新たな項目を設け、取り組もうとされていることに対して敬意を表します。
- ・新型コロナウイルス感染症は、本当に子どもたち、職員、家族にとって不自由な生活ですがみんなで感染予防に注意していくことが大事です。いろいろと大変ですがお互いに気をつけましょう。

(5) 議決事項

特記事項なし

(6) 前各号に掲げるもののほか、必要な事項

学校運営協議会の開催については1月11日（火）に保護者あて文書を配付した。保護者からの意見書はメール、郵送、学校設置の専用箱への投函のいずれもなかった。